
桃太郎？

イカロスX

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

桃太郎？

【Nコード】

N1557U

【作者名】

イカロスX

【あらすじ】

普通の桃太郎とはまったく違いますw

昔々、あるところに、ぼろっちい家に、おじいさんとおばあさんが住んでおった

ある日、おじいさんが山へ芝刈りに、おばあさんは川へ洗濯に出かけました

おばあさんが川で洗濯していると、山へ芝刈りにいったはずのおじいさんが現れ、おばあさんを川へ落としました

少しお調子者のおじいさんでした

昔々、あるところに、お調子者のおじいさんと、びしょ濡れのおばあさんがすんでました

ある日、たまには気分を変えようとおじいさんは、川へ洗濯に、おばあさんは、山へ芝刈りに行きました

おじいさんが川で洗濯していると川からドンブラ子、ドンブラ子とドラゴンフルーツが流れてきました
おじいさんはびっくらたまげました

「何だこれは？」と言って洗濯物を、ほっというて家に戻りました

おばあさんは、すでに帰っていました

おじいさんは帰ってきてドラゴンフルーツを「ドンッ」と置きました
おばあさんも、びっくらたまげました

おじいさんが「切るよ」というとおばあさんは「うん」と言いました
おじいさんがドラゴンフルーツを切りました

すると、「があゝゝゝ」と言っただらゴンが出てきました

すると、おじいさんが、「悪魔の申し子だあゝゝゝ」と言っただら
ゴンを切りました

そしたら「おぎやあゝおぎやあゝ」という、泣き声が、聞こえてき
ました

そう、ドラゴンの中から赤子が生まれてきたのです

おじいさんがその赤子に名前をつけました「名前は桃太郎にしよう」と
言いましたおばあさんが「何で桃太郎なんだい？」というとおじ
いさんが「こういう話が過去にもあったろう」と言っただら赤子の名前
は「桃太郎」になりました

それから数年後、鬼の活動が活発的になりました

鬼が村を襲いました

桃太郎が、「鬼退治に行ってください。ですから何かくれ」と命令口
調で言いましたするとおじいさんは「じゃあこれあげよう ほれ」と
言っただらキャビアを渡しました

「がんばっておくれ」とおばあさんが言うと桃太郎が「おう」と余
裕を見せながら鬼の住む遊園地に行きました。その前に、二ホンザ
ルとグレート・デーンとセキセイインコがみんなで揃って「腰につ
けたものを下さい」と言っただら3匹に、キャビアをあげました
3匹は「ありがとございます、お礼としてはなんですがお供にし
てください」と言っただら3匹は桃太郎のお供になりました

遊園地に着きました

10分後、鬼を退治し、宝を持って帰りました

村に帰った後、桃太郎がおじいさんとおばあさんに「ごめんなさい」と、涙を流しながら、おじいさんとおばあさんを殺しました

その後、桃太郎がこの村を、支配しました

この物語を見ててわかったことは、本家の桃太郎の話ができた後の話だったことだったとき

めでたし、めでたし

(後書き)

どうもイカロスXです

昔話第2弾ということですねえ

3弾も出すかも？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1557u/>

桃太郎？

2011年10月9日05時09分発行